



わたしたちのころをあいのおこないでいっぱいにしましょう

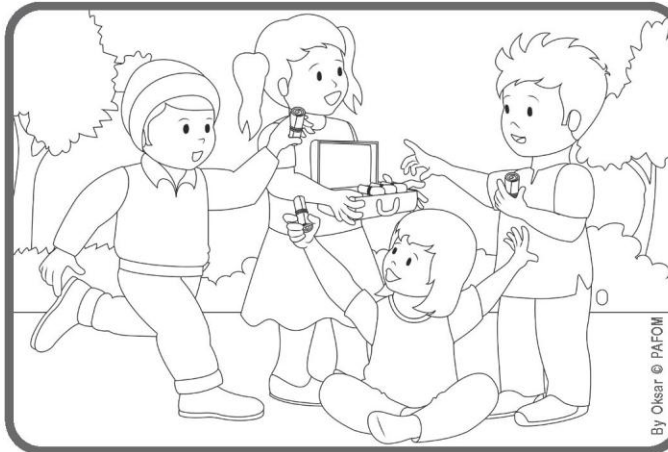
あなたがたのとみのあるところに、あなたがたのころもあるのだ。
(ルカ 12・34)



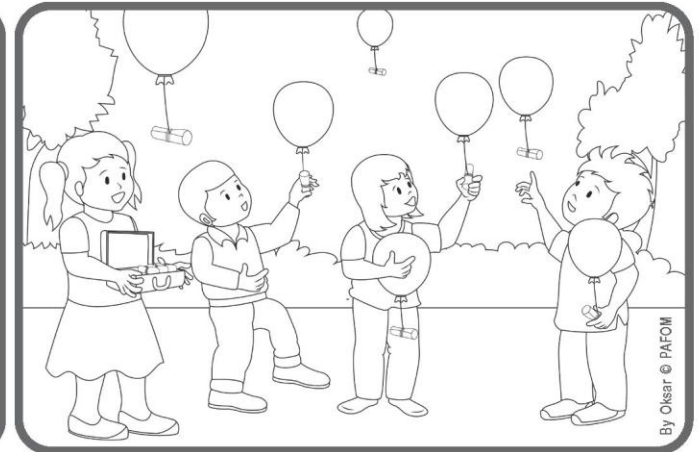
フォコラーレ
focolare.org/japan



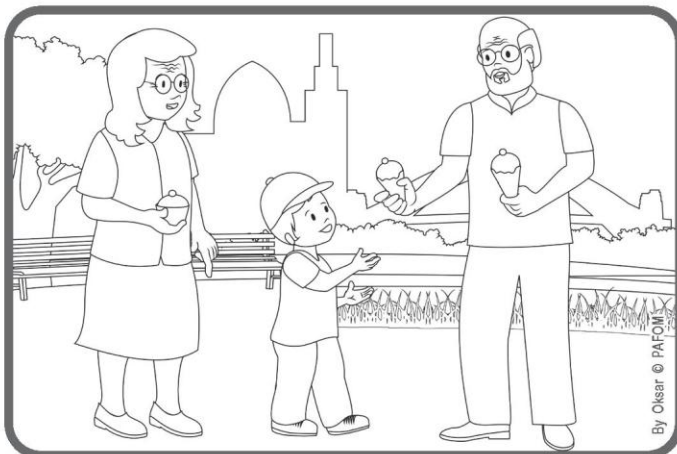
りょうをするとき、にもつをちゅういしてじゅんぴします。たくさんもっていかないためです。だいじなものをえらびます。わたしたちのいきかたも、なにがだいじかをえらぶひつようがあります。



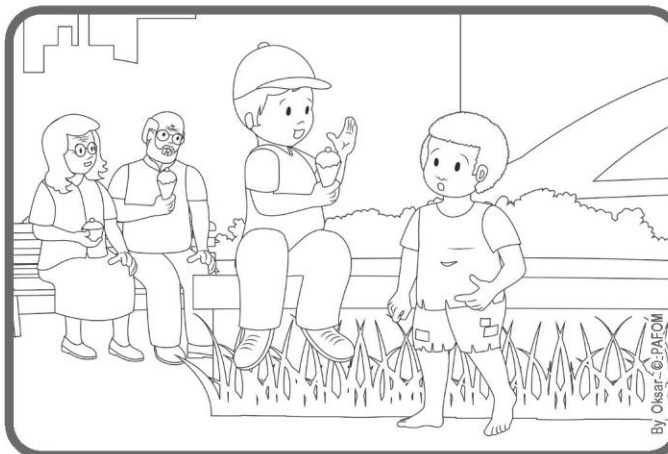
イエスさまはてんからきたので、そこにいくにはなにがひつようかしっています。かれといっしょにとみはいりません。なにをたべるか、いいふくをきるかではなく、わたしたちのあいのおこないをいっぱいにしてもっていくのです!



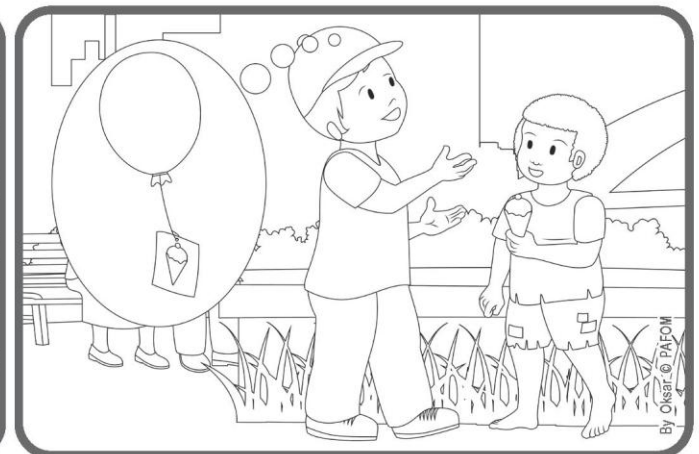
イエスさまのために、にもつをじゅんぴします。おもちゃをいっしょにつかったり、キャラメルをあげたり、てんごくにたからをつみましょう。イエスさまはいうでしょう。「あなたたちのたからがあるところにあなたたちのころもある」と。



ぼくはマルコ、7さいです。なつになんにちかのあいだ、おじいちゃんのところに行きます。あるひとつもいいこにしていたので、ぼくをさんぽにつれていってくれておじいちゃんはアイスを買ってくれた。



おじいちゃんたちはいすにすわっておしゃべりをはじめた。ぼくはすわってアイスをたべようとして、めをあげると ぼくのまえでちいさいこがぼくをみていた。



とってもちいさいこだった。すぐにたべようとおもったけど、ぼくはイエスさまをおもいだした。「わたしにしてくれたね」ぼくはアイスをあげた。とってもうれしかった。とつてもかろくなつたようにかんじた。イエスさまに、にもつをプレゼントしたよ!